



東京八王子プロバスクラブ

創立 1995 年 10 月 18 日

プロバスだより

第326号

2023年1月12日発行

編集・発行 情報委員会

2022～2023年度 テーマ プロバスライフを元気に楽しむ～少しずつ動き出そう

臨時総会・例会

日 時：令和4年12月8日(木) 12:00～14:20

場 所：八王子エルシィ

出席者：35名 出席率 73%

(会員総数 51名 休会 3名 欠席 13名)

総会・例会

野口例会委員長から進行について説明があり、臨時総会・例会が開催された。

臨時総会

1. 開 会 野口例会委員長

2. 会長挨拶 池田会長

本日の議案は一件のみですが、議事進行にご協力ください。

3. 議長選任
慣例により、池田会長が議長席につき、議案の審議に入った。

4. 書記・議事録署名人の選任
書記に井上克会員、議事録署名人に内山雅之会員、大野教子会員がそれぞれ選任された。

5. 議 事
第1号議案「小・中学校音楽祭」予算書(案)
馬場地域奉仕委員会委員長から、内容の説明があり、採決の結果、賛成多数で可決された。

6. 議長解任

7. 閉 会

第 326 回 例会

1. 開 会 五位堂例会委員
第 326 回例会の開会を告げ、配布資料を確認。

2. 会長挨拶 池田会長

臨時総会の進行にご協力頂きありがとうございました。

早いものですね。今年最後の例会になりました。コロナ禍の中にあっても、皆様のご支援・ご協力によりまして、例会の開催が継続できており

ます。理事会や例会委員会のお骨折りに心から感謝を申し上げます。

それにしましても、今年は大変目まぐるしい1年でした。その一つ全日本プロバス協議会の会長職を引き受けたこと、そして同じく全日協の全国大会を八王子で開催したことです。

八王子のプロバスクラブの持つ組織力のすべてを注ぎ込んで、11月24日・25日の大会と関連行事を大成功の裡に実施することができました。本当に良かったですと思います。参加された全国のプロバスクラブの皆様からも、感謝のメールが届いております。

改めて、大会運営にかかわられた役員の皆さま、そして参加と運営にご協力いただいた会員の皆様に御礼を申し上げます。ありがとうございました。

本日の卓話の講師には泉三郎様をお迎えしております。大変興味深いお話に期待しております。

3. お客様紹介

本日の卓話講師としてお招きしたNPO法人「米欧亜回覧の会」理事長・ノンフィクション作家泉三郎様が紹介された。



4. ハッピーコイン披露

持田副会長からハッピーコイン 18 件が披露された。(3～4 ページに掲載)

5. バースデーカード贈呈

12 月生まれの会員に池田会長からバースデーカード(会長の手作りカード)が贈られた。



写真左から
飯田富美子会員、(池田
会長) 齋藤真理子会員

6. ラッキーチャンス

今月の大当たりは深谷会員、持田会員、阿部会員の 3 人でした。

7. 卓 話

「日本近代化のパイオニア 伊藤博文

～日本独自の文明国を目指して

講師 泉 三郎様



「序」 これまでネガティブに捉えられることの多かった伊藤博文像でなく、前向きに明るく「日本独自の文明国」を目指して精励恪勤した伊藤像を描き、令和日本が混迷の中にある今こそ、近代化の原点

にある学ぶべき「文明政治家」としての側面に光を当てたい。(講演のレジュメのみ掲載～情報委員会)

①「米欧回覧の旅」体験、大失敗と大逆転劇

サンフランシスコ・グランドホテルでの英語の「日の丸演説」

条約改正交渉への挑戦と大失敗～条約は結び損ない、金は捨て「世間に対しなんといわくら」

肥前土佐に乗っ取られた留守政府～奇跡の大逆転劇
三大収穫～西洋文明を丸ごと学習・漸進主義・巨人二人(岩倉・大久保)の信頼を得る。

② 憲法づくりの苦心惨憺

木戸孝充、大久保利通の「憲法建言書」と岩倉具視の頑張り

十四年政変、九年後の憲法発布、十年後の議会開設
伊藤の苦悶、欧州憲法調査へ、ベルリンの落胆、ウイーンでの開眼

華族令、皇室典範、内閣制度の確立と初代総理大臣侍従の猛勉強と天皇への進講、天皇の臨席下「枢密院」の逐条審査

③ 日清日露戦争と韓国併合

日清戦争、伊藤も天皇も不賛成。大義なき戦争、陸奥宗光と川上操六

日露戦争、伊藤も天皇も反対。桂太郎と児玉太郎
伊藤の懸命の「和平工作」。金子堅太郎の奮励努力
「文明の恩沢」を清国へ、韓国へ、伊藤博文の善意裏目に。

「結」 福沢諭吉に比肩すべき日本の偉大な政治思想家

「国是綱目」、明治二年の伊藤の思想、民に自由自在の権利を付与

憲法の欠陥に気づき改正の工夫と努力

東西文明の融合を目指し、基軸に日本の天皇を据えた。

明治天皇への崇敬

「国際協調と文明国日本を目指して」

8. 各委員会からの報告

(1) 例会委員会

野口委員長

最近、例会に事前の連絡なしに欠席される方が見受けられますが、例会の運営上支障が出ますので、必ず出欠の事前連絡をお願いします。

(2) 情報委員会

河合委員長

お手元にプロバスだより 325 号を配布しました。今月の編集担当は内山副委員長です。11 月のホームページへのアクセス件数は 322 件(前月比 150 件減)。プロバスだよりへの情報・原稿をお待ちします。

(3) 会員・研修委員会

杉山委員長

会員委員会案件として、来月は後期会費の徴収月となりますので、前期の会費未納者の確認と手続きを進めております。関係者はよろしく願いいたします。

研修委員会案件として、「老年研究会」登録会員の会員ボックスに、12 月 22 日例会と翌 1 月 19 日例会のご案内を入れておきました。12 月と 1 月では会場が別となりますのでご注意ください。

(4) 地域奉仕委員会

馬場委員長

具体的な事業報告はない。臨時総会で「音楽祭事業」の予算をお認め頂いた。来年3月19日の開催を目指して、参加予定の9校の状況把握や大会の諸準備、事業共催や後援団体との連絡等諸準備に入りたい。

(5) 交流担当

一瀬担当理事

「東京八王子 2022」全日本プロバス協議会第10回総会・東京八王子大会は全国から22クラブ・177名。翌日の高尾山は51名の参加を得て無事終了することができました。会員の皆様には準備段階から当日まで絶大なご協力をいただきました。あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。両日ともまさに天の恵み好天に恵まれました。

収支は現在集計中ですがほぼ当初の見込みに近いところで収まりそうです。本日最後の実行委員会で反省会を持ち、総括をきちっとして今後の活動に生かしたいと思っています。

全日本関係では会長クラブとして船出しましたが2年間の大日程の確認、顧問の委嘱、次期総会ホストクラブ候補の選定、次期会長クラブ候補の選定など多くの課題を抱えており、遺漏なきよう対応していく所存です。

(6) 宇宙の学校

下山PJリーダー

プロバス事業の完了報告が色々あったが、宇宙の学校も無事予定の事業を終了した。プロバスだよりの12号に、塚本サブリーダーの記事が載っているので、事業の雰囲気を受け止めて欲しい。詳細な事業報告は改めて行う予定。

9. プロバス讃歌斉唱

10. 閉会

持田副会長

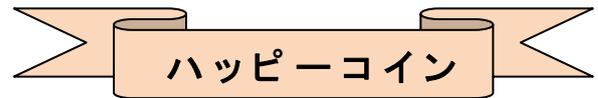
臨時総会で3月の音楽祭の予算案が承認されました。これからは、また、新しいイベントの実施に向かって進んで行きたい。

例会では、ノンフィクション作家の泉三郎氏の「明治時代のパイオニアたち」と題する卓話があった。明治初期の動乱期を生き抜いた伊藤博文の話が中心であったが、現在を明治時代のカオスと同様に考えれば、ずいぶん今に参考になる話であった。続きも聞きたいところである。

11月24・25日に開催された「東京八王子 2022」では、大変ご協力ありがとうございました。お陰さまで180名余の参加者で盛大に実施できました。コロナ禍の中でしたが、大会は無事に終えることができ、また、翌日の高尾山薬王院は秋晴れに恵まれ、特に女性会員の皆さんのパワーに助けられて、参加者から大きな感謝を頂きました。

今回の八王子大会については、各クラブからも多くの御礼メールを頂いております。八王子プロバスの存在と認識が高まったものと思います。

以上で本日の例会を終わります。



◆11月の参加イベントが無事終了しました。ご来場の皆様ありがとうございました。

・八王子市合唱の集い・南大沢コーラスフェスティバル・プラスオルケスタ八王子、由井吹奏楽団合同演奏会・全日本プロバス総会歓迎イベント・「木の实」演奏会
武田洋一郎

◆全日本プロバス協議会第10回総会・八王子大会滞りなく終り、それぞれの立場での活動は本当にご苦勞様でした。シニア・ダンディーズの演奏会も会場からの暖かいご声援を頂き気持ちよく演奏が出来ました。楽しい大会でした。有難うございました。

立川富美代

◆全日本プロバス協議会第10回総会・東京八王子大会が盛会裏に無事終ったのは、八王子プロバスクラブ会員が全員一体となって協力した賜物であります。又、実行委員の皆さん、ご苦勞様でした。

岩島 寛

◆2022 八王子総会の成功を祝して。杉山 友一

◆本日の卓話講師はノンフィクション作家の泉三郎様です。ご期待ください。杉山 友一

◆11月24日、2022 全国大会は好天に恵まれ、大成功裏に開催できました事大変うれしく思います。高尾山行きも好天気、心配した混雑もなく全国の方々に喜んで頂けたのが最高です!! 飯田富美子

◆急に寒くなってきました。皆様には健康で年を送り、新年を迎えられますよう御祈念申し上げます。来年の干支は「兎」です。よき「兎年」でありますように!! 飯田富美子

俳句同好会便り

私の一句〈十二月の句会から〉

河合 和郎

この原稿が掲載されるのは新年の1月号になる。どんな1年になるのだろうか。干支は兎とか。そんなイメージの穏やかな1年であって欲しいもの。

霜月のほうれん草のやはらかし 池田ときえ

身近な野菜を句材として主婦ならではの視点から季節感あふれる佳句を生んだ。冬菜は柔らかい。

七人が今は二人の炬燵かな 田中 信昭

「七と二」の数字に家族の数十年を語らせるアイデアは新鮮。子を育て上げた満足感が溢れる佳句。

三味の音やぼつりぼつりと初時雨 下山 邦夫

中町辺りの粋な風情のある一句。八王子の芸妓は日本遺産の一角を担っている文化活動の一つ。

甲斐駒や輝き増しつ冬に入る 飯田富美子

郷土愛ではこの人の右に出る者はいない。「甲斐駒の輝きは故郷の輝き」と詠む山梨の観光大使。

托鉢の鈴の音染みる師走駅 馬場 征彦

八王子駅北口で見かける。あの鈴の音は何か物哀しく心にしみいる。俳句的センスが捉えた一句。

小雪舞ふ小千谷の里の錦鯉 野口 浩平

雪の白と錦鯉の朱を対比させて名句が生まれた。ご夫婦での旅日記の一つとか。羨ましい限り。

四季狂ひ蝶々蟻螂冬の客 東山 榮

地球の温暖化の危機を虫の姿を捉えて訴えている。「夏の虫が冬活動したらそれは不自然」と作者。

年の夜や仁王の門に千社札 矢島 一雄

日本的風景を一句に。風情はあるが最近禁止する寺社が多い。俳句の世界でのみ生きる光景の一つ。

日向ぼこ一句賜はる日もありて 河合 和郎

ぼんやりと日向ぼっこをしているとき、俳句の着想が湧くときがある。まさに「賜る」を実感する。

編集後記：今月号は投稿が載せられなくてすみませんでした。

行動制限の無い年末年始年明けが心配です。

令和5年は穏やかな年になってほしいですね。

今年もよろしくお願ひ致します。 情報 有泉

◆「東京八王子 2022」の大成功、おめでとうございます。気がつけば、もう12月！これからは地域奉仕のミッションに注力します。来年3月の「音楽祭」をよろしく！

馬場 征彦

◆プロバスケットボール全国大会も成功裡に、又サッカーワールドカップ日本代表もそこそこに！すべてブラボーでした。

山口 三郎

◆今日はいつもお世話になっている齋藤真理子さんの誕生月。おめでとう!!

野口 浩平

◆「東京八王子 2022」は会員皆様の絶大なる御協力のもと盛会裡に終えることが出来ました。ハッピーです。ありがとうございました。

一瀬 明

◆2022 東京八王子総会で承認された全日本プロバスの田中会長年度がスタートいたしました。私も幹事長として支えていきますが、八王子の皆様の強力なサポートを是非お願いいたします。

一瀬 明

◆この度、全日本プロバス協議会の会長という大役をお引き受けすることになりました。これは八王子プロバスケットボールクラブがお受け下さったものと思っております。ご一緒に進めて参りましょう。

田中 信昭

◆晴天に恵まれた「東京八王子 2022」。実行委員の皆様、長い期間の準備本当にお疲れ様でした。新会長の田中さん、幹事長の一瀬さん、会計の飯田さん、これから2年間頑張ってください。

有泉 裕子

◆プロバスケットボール会員の皆々様の御協力を賜り、11月19日～20日の2日間いちょう祭りが盛大に開催され、無事に終了出来ました事、ご報告と共に両日合計21万人の来場者がありました。ご尽力と共に協力誠に有難うございました。

岡本 宝蔵

◆全国プロバスケットボール総会、無事終了、おめでとうございます。田中会長頑張ってください。

杉田 信夫

◆「東京八王子 2022」八王子大会が11月24～25日に開催され、無事に終えることができました。皆様の御協力の賜物です。大変感謝致しております。大会は盛大で意義あるものとなり、友好を深めることができました。高尾山薬王院も秋の好天に恵まれ、佐藤秀仁貫主のご法話に皆さん聞きほれていました。各クラブからも、たくさんのお礼メールが届いております。全国のプロビアンとの絆が深まり、HAPPYでした!

持田 律三

◆全日本大会の大成功おめでとうございます。

「さすが八王子」の声多し。 河合 和郎